

大地震時における児童の登下校

1. 緊急地震速報

緊急地震速報 ……………→ 強い揺れ(地震) 数秒から数十秒
どこにいても すぐに身の安全を確保する
「倒れてこない」「落ちてこない」「動いてこない」「崩れてこない」 場所への避難

※南海トラフ地震などの大地震発生前にテレビ・ラジオ、防災無線等で速報が入りますが、震源地が近い場合、速報よりも地震の方が早い場合があります。

2. 登校後、大地震が発生した場合

〔通学路、及び、帰宅後の安全が確認できた場合〕 ◎ 学校待機 ※ 家庭と連絡がとれたら、保護者、及び、家族に直接引き渡し	〔通学路、及び、帰宅後の安全が確認できない場合〕 ◎ 学校待機
--	------------------------------------

3. 南海トラフ地震に関連する情報について

気象庁は、南海トラフ全域を対象として、異常な現象を観測した場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価した場合等に、「南海トラフ地震臨時情報」の発表を行います。

(1)「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)」が発表された場合

- ①登校前であれば、学校は臨時休校になります。
- ②授業中であれば、授業を中止し、保護者及び家族に直接引き渡しを行います。

(2)「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表された場合

- ①通常通りの授業を行います。教育委員会の指示で臨時休校となる場合があります。